

農業振興事業費補助金 (宣誓書)

記入例集

宣誓書

〇〇年〇月〇日

さいたま市長 清水 勇人 様

(申請者) 住 所 **さいたま市浦和区常盤6-4-4**

フリガナ
氏 名 **〇〇直売 代表 〇〇〇〇**

電 話 *****-******

私は、さいたま市農業振興事業費補助金交付要綱（以下「要綱」という。）第5条の交付申請をするに際し、下記の事項について宣誓します。

記

1 暴力団排除に関する事項

- ・暴力団ではありません。
- ・役員のうち暴力団員に該当する者はありません。
- ・上記事由を確認する必要がある場合には、本宣誓書に記載されている情報を暴力団排除のため、関係する官公庁へ照会することに同意します。

2 当団体は、農地法、農業振興地域の整備に関する法律その他関係法令に違反しておりません。

3 共通事項

- ・交付決定後に要綱第4条2項に該当することが判明したときは、交付決定を取り消され、又は補助金の返還を求められることに異議ありません。

署名 〇〇直売 代表 〇〇〇〇

農業振興事業費補助金

(流通・販売・加工施設整備)

記入例集

記入例

様式第1号(第5条関係)

農業振興事業費補助金交付申請書

〇〇年〇〇月〇〇日

(宛先)さいたま市長

申請者 住所 **さいたま市浦和区常盤6-4-4**

氏名 **〇〇直売 代表 埼玉 太郎**

(法人又は団体の場合は、名称、所在地及び代表者の氏名)

申請する事業名を記入してください。

〇〇年度さいたま市補助金を申請したいので、さいたま市補助金等交付規則第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

補助事業の
名称及び事業種目

流通・販売・加工施設整備事業

具体的に記入してください。

直売所にバーコードリーダーを導入することで、運営の効率を向上し、会員の経営の安定化を図る。

先頭に「¥」末尾に「-」
を入れ、1,000円未満
を切り捨てた額を記入し
てください。

¥140,000-

〇〇年〇〇月〇〇日 から 〇〇年〇〇月〇〇日まで

消費税法上の
償還期間

適 否

発注～経費の支払いが完了する
までの期間を記入してください。

添付書類

- 1 事業計画書
- 2 収支予算書 (補助金額の積算の基礎を含む。)
- 3 上記のほか、さいたま市農業振興事業費補助金交付要綱「別表第1」に規定する添付書類

事業計画書

1 事業の内容

当団体は、直売所を運営し、米・野菜の販売を行っている。直売所の会計については、レジスターで行っているが、値段の入力は手計算で行っているため効率が悪い状況である。

そこで、バーコードリーダーをレジスター1台につき1台ずつ導入することで、会計作業を円滑に行えるようになり、直売所経営の効率化及び会員の経営の安定化を図る。

補助事業を行うことによって得られる効果などを具体的に記入してください。

2 申請者経営概要

申請者名	〇〇直売
会員数	〇名
農地面積	水田 〇アール 畑 〇アール その他 〇アール
主な経営内容及び事業内容	直売所運営（週〇回、イベント年〇回） レストラン・学校給食への出荷 〇か所 さいたま市農業祭 出店

3 事業詳細

バーコードリーダー（メーカー名） 規格 〇台の導入

4 事業実施場所

〇〇直売所 所在地／さいたま市〇〇区〇〇〇〇

施設・機械の導入場所の所在地を記入してください。

5 実施期間

〇〇年〇月〇日～〇〇年〇月〇日

申請書に記入した「補助事業の実施期間」と同じものを記入してください。

補助対象経費に、補助率を乗じ、申請可能額を計算して記入してください。※1,000円未満は切り捨て
また、上限・下限がある場合は、そちらも記入してください。

収支予算書

補助対象経費 420,000 円 × 補助率【3分の1】 = 140,000 円

上限 1,500,000 円 下限 100,000 円

補助金申請額 140,000 円

1 収入の部

区 分	予 算 額 (円)	備 考
自己負担	80,000	
借入金	200,000	農協〇〇ローン
市補助金	140,000	さいたま市補助金
合 計	420,000	—

見積書など参考に具体的に記入してください。

2 支出の部

区 分	予 算 額 (円)	備 考
備品購入費	400,000	バーコードリーダー (メーカー名)
原材料費	20,000	棚板×〇枚
合 計	420,000	—

事業にかかる費用をすべて記入してください。

記入例

様式第8号（第9条関係）

農業振興事業実績報告書

〇〇年〇月〇〇日

さいたま市長

申請者 住所 さいたま市浦和区常盤6-4-4

〇〇直売 代表 〇〇〇〇

「農業振興事業費補助金交付決定通知書」の右上に記載されている日付・文書番号を記入してください。

〇〇年〇月〇〇日付け第1-23号で補助金の交付決定を受けた農業振興事業が、完了したので、さいたま市補助金等交付規則第14条の規定により関係書類を添えて次のとおり報告します。

	流通・販売・加工施設整備事業
補助金交付決定額	¥140,000-
完了年月日	〇〇年〇月〇日
添付書類	1 事業成果報告書 2 収支決算書 3 上記のほか、さいたま市農 表第1」に規定する添付書類

「農業振興事業費補助金交付決定通知書」に記載されている「補助金交付決定額」を記入してください。※先頭に「¥」末尾に「-」を記入

機械の納品日・工事の竣工日または経費の支払いがすべて完了した日のうち、一番遅い日を記入してください。

事業成果報告書

補助事業の成果を具体的に記入してください。

1 事業の成果

バーコードリーダーの導入によって、会計処理が速くなり、会計ミスも格段に減らすことができ、顧客満足度向上につながった。このことによって、顧客の安定・増大につながり、直売所経営の効率化及び会員の経営安定化が見込める。

2 事業詳細

バーコードリーダー（メーカー名） 規格 ○台 の導入

申請時と同様

3 事業実施場所

○○直売所 所在地/さいたま市○○区○○○○

申請時と同様

4 実施期間

○○年○月○日 から ○○年○月××日まで

機械の発注日・工事の着工日または物品を購入した日のうち一番早い日を記入してください。

機械の納品日・工事の竣工日または経費の支払いがすべて完了した日のうち、一番遅い日を記入してください。

収支決算書

1 収入

区分	予算額 (円)	決算額 (円)	増減 (円)	備考
自己負担	80,000	80,000	0	
借入金	200,000	200,000	0	農協〇〇ローン
市補助金	140,000	140,000	0	
合計	420,000	420,000		

予算額からの増減を記入してください。
減の場合は、先頭に△をつけてください。

2 支出

区分	予算額 (円)	決算額 (円)	増減 (円)	備考
備品購入費	400,000	400,000	0	バーコードリーダー (メーカー名)
原材料費	20,000	20,000	0	棚板×〇枚
合計	420,000	420,000	0	

記入例

様式第10号（第11条関係）

農業振興事業費補助金交付請求書

〇〇年〇〇月〇〇日

「農業振興事業費補助金交付額確定通知書」の右上に記載されている日付・文書番号を記入してください。

所 さいたま市浦和区常盤6-4-4
名 〇〇直売 代表 〇〇〇〇

（法人又は団体の場合は、名称、所在地及び代表者の氏名）

〇〇年〇〇月〇〇日付け第1-23号で補助金の確定通知のありました農業振興事業費補助金について、次のとおり請求します。

「農業振興事業費補助金交付額確定通知書」に記載されている「補助金交付確定額」を記入してください。※先頭に「¥」末尾に「-」を記入

流通・販売・加工施設整備事業

補助金交付確定額

¥140,000-

概算払いを受けていない場合は「¥0-」となります。

既受額

¥0-

補助金請求額

¥140,000-

市の処理欄ですので空欄で結構です。

さいたま市処理欄（押印なしの場合）
真正性確認済み

農業振興事業費補助金 (工事請負・備品購入)

記入例集

記入例

様式第1号(第5条関係)

農業振興事業費補助金交付申請書

〇〇年〇〇月〇〇日

(宛先)さいたま市長

申請者 住所 **さいたま市浦和区常盤6-4-4**

氏名 **埼玉 太郎**

(法人又は団体の場合は、名称、所在地及び代表者の氏名)

申請する事業名を記入してください。

〇〇年〇〇月〇〇日からの補助金の交付を受けたいので、さいたま市補助金等交付規則第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

補助事業の 名称及び事業種目	認定農業者支援対策事業
補助事業の目的	農業経営改善計画に基づき、経営の合理化・生産性の向上を図るため、高機能の機械（施設）を導入し、収益性を向上させる。
	¥1,000,000-
補助事業の実施期間	〇〇年〇〇月〇〇日 から 〇〇年〇〇月〇〇日まで
消費税法上の	<input type="checkbox"/> 適 <input checked="" type="checkbox"/> 否
添付書類	1 事業計画書 2 収支予算書（補助金額の積算の基礎を含む。） 3 上記のほか、さいたま市農業振興事業費補助金交付要綱「別表第1」に規定する添付書類

先頭に「¥」末尾に「-」
を入れ、1,000円未満
を切り捨てた額を記入し
てください。

発注～経費の支払いが完了する
までの期間を記入してください。

認定農業者支援対策事業 事業計画書

1. 事業の目的

農業経営改善計画の実現に向け、現在より大型のトラクターを導入することで、作業効率を向上させ、農業経営規模を拡大する。

また、深耕することにより、連作障害の防止や堆肥のすきこみが可能となり、生産効率が向上する。

機械の導入によって得られる効果を記入してください。

2. 事業の内容

導入する機械の種類 トラクター
規格 〇〇

見積書やカタログを参考に機械のメーカー、型番、馬力等を記入してください。

3. 事業実施場所

さいたま市〇〇区〇〇

機械を保管する倉庫等の所在地を記入してください。

4. 実施期間

〇〇年〇月〇×日 から 〇〇年〇月××日まで

申請書に記入した「補助事業の実施期間」と同じ内容を記入してください。

認定農業者支援対策事

施設の導入によって得られる効果を記入してください。

1. 事業の目的

農業経営改善計画の実現に向け、ハウスを増設し、農業経営の規模を拡大する。
また、増設するハウスの被覆資材にUVフィルムを使用することにより、病害虫の発生を抑制し、生産性・品質の向上を図り、農業所得の向上につなげる。

2. 事業の内容

導入する機械の種類 パイプハウス
規格 間口7m、奥行50m、軒高2m
3連棟

見積書やカタログを参考に施設の構造を記入してください。

3. 事業実施場所

さいたま市〇〇区〇〇

施設を設置する所在地を記入してください。

4. 実施期間

〇〇年〇月〇×日 から 〇〇年〇月××日まで

申請書に記入した「補助事業の実施期間」と同じ内容を記入してください。

収支予算書

1. 収入

区分	予算額 (円)	備考
自己負担	1,000,000	
借入金	800,000	
市補助金	1,000,000	
合計	2,800,000	

2. 支出

区分	予算額 (円)	備考
備品購入費	2,800,000	
合計	2,800,000	

機械の購入→備品購入費
ハウス等の設置工事→工事請負費

記入例

様式第8号（第9条関係）

農業振興事業実績報告書

〇〇年〇月〇〇日

さいたま市長

申請者 住所 さいたま市浦和区常盤6-4-4

埼玉 太郎

「農業振興事業費補助金交付決定通知書」の右上に記載されている日付・文書番号を記入してください。

〇〇年〇月〇〇日付け第1-23号で補助金の交付決定を受けた農業振興事業が、完了したので、さいたま市補助金等交付規則第14条の規定により関係書類を添えて次のとおり報告します。

「農業振興事業費補助金交付決定通知書」に記載されている「補助金交付決定額」を記入してください。※先頭に「¥」末尾に「-」を記入

認定農業者支援対策事業

補助金交付決定額	¥1,000,000-
完了年月日	〇〇年〇月〇日
添付書類	1 事業成果報告書 2 収支決算書 3 上記のほか、さいたま市表第1」に規定する添付書類

機械の納品日・工事の竣工日または経費の支払いがすべて完了した日のうち、一番遅い日を記入してください。

認定農業者支援対策事業 事業成果報告書

1. 事業の成果

農業経営改善計画の実現に向け、現在より大型のトラクターを導入し、作業効率を向上させることにより、農業経営規模の拡大が見込まれる。

また、深耕することにより、連作障害の防止や堆肥のすきこみが可能となり、生産効率が高まることで、農業所得の向上が見込まれる。

補助事業の成果を具体的に記入してください。

2. 事業の内容

導入した機械の種類 トラクター

規格 ○○

申請時と同様

3. 事業実施場所

さいたま市○○区○○

申請時と同様

4. 実施期間

○○年○月○日 から ○○年○月×日まで

機械の発注日を記入してください。

機械の納品日または経費の支払いがすべて完了した日のうち、一番遅い日を記入してください。

認定農業者支援対策事業 事業成果報告書

1. 事業の成果

農業経営改善計画の実現に向け、ハウスを増設したことで、農業経営規模の拡大が見込まれる。

また、増設するハウスの被覆資材にUVフィルムを使用したことにより、病害虫の発生を抑制し、生産性・品質の向上を図られ、農業所得の向上が見込まれる。

補助事業の成果を具体的に記入してください。

2. 事業の内容

導入する機械の種類 パイプハウス

規格 間口7m、奥行50m、軒高2m
3連棟

申請時と同様

3. 事業実施場所

さいたま市〇〇区〇〇

申請時と同様

4. 実施期間

〇〇年〇月〇日 から 〇〇年〇月×日まで

施設の発注日を記入してください。

竣工日または経費の支払いがすべて完了した日のうち、一番遅い日を記入してください。

収支決算書

1. 収入

区分	予算額 (円)	決算額 (円)	備考
自己負担	1,000,000	1,000,000	
借入金	800,000	800,000	
市補助金	1,000,000	1,000,000	
合計	2,800,000	2,800,000	

2. 支出

区分	予算額 (円)	決算額 (円)	備考
備品購入費	2,800,000	2,800,000	
合計	2,800,000	2,800,000	

機械の購入→備品購入費
ハウス等の設置工事→工事請負費

記入例

様式第10号（第11条関係）

農業振興事業費補助金交付請求書

〇〇年〇月〇〇日

「農業振興事業費補助金交付額確定通知書」の右上に記載されている日付・文書番号を記入してください。

住所 さいたま市浦和区常盤6-4-4
氏名 埼玉 太郎

〇〇年〇月×日付け第1234号で補助金の確定通知のありました農業振興事業費補助金について、次のとおり請求します。

「農業振興事業費補助金交付額確定通知書」に記載されている「補助金交付確定額」を記入してください。※先頭に「¥」末尾に「-」を記入

補助事業の	認定農業者支援対策事業
	¥1,000,000-
既受領額	¥0-
補助金請求額	¥1,000,000-

概算払いを受けていない場合は「¥0-」となります。

市の処理欄ですので空欄で結構です。

さいたま市処理欄（押印なしの場合）
真正性確認済み

農業振興事業費補助金 (研修事業)

記入例集

記入例

様式第1号(第5条関係)

農業振興事業費補助金交付申請書

〇〇年〇月〇〇日

(宛先)さいたま市長

申請者 住所 **さいたま市浦和区常盤6-4-4**
氏名 **さいたま市〇〇生産組合**
組合長 **埼玉 太郎**

申請する事業名を記入してください。

〇〇年度さいたま市農業振興事業費補助金の交付を受けたいので、さいたま市補助金等交付規則第5条の規定により、関類を添えて申請します。

補助事業の 名称及び事業種目	農業後継者育成事業 団体育成事業
	良質な農産物を生産するため、他市においての生産技術を学ぶことにより生産性の向上や収益性の向上を実現し、会員の農業経営の安定を図る。
	¥192,000-
補助事業の実施期間	〇〇年 〇 月〇〇日 から 〇〇年 〇 月〇〇日まで
消費税法上の	<input type="checkbox"/> 適 <input checked="" type="checkbox"/> 否
添付書類	1 計画書 2 収支予算書(補助金額の積算の基礎を含む。) 3 上記のほか、さいたま市農業振興事業費補助金交付要綱「別表第1」に規定する添付書類

先頭に「¥」末尾に「-」
を入れ、1,000円未満
を切り捨てた額を記入し
てください。

発注～経費の支払いが完了する
までの期間を記入してください。

〇〇年度 視察研修事業計画書

1 事業目的	<p>本組合は露地野菜の生産者からなる組合である。 常日頃から、良質な農産物を生産するため、会員間で意見交換を行っているが、他市における生産方法を視察することで新たな栽培方法についての活路を見出し、会員の経営の安定を図ることを目的とする。</p>
2 開催日時	<p>〇〇年〇月〇日（〇）～〇日（〇）</p>
3 視察先	<p>1 〇日 〇〇県〇〇市〇〇 - - 〇〇農園 2 〇日 ▲▲県▲▲市▲▲ - - 〇〇種苗株式会社</p>
4 期待される効果	<p>先進的な栽培手法について現地を見て学ぶことで、会員の技術向上・経営の拡大を図る。</p>
5 参加人数(予定)	<p>20名</p>
6 備考	<ul style="list-style-type: none"> ・視察先の参考資料を添付します。 ・それぞれの視察先が離れており、1日で回ることが難しいため、宿泊を伴う計画としています。

記入例

収支予算書

補助対象経費 × 補助率 = 補助申請上限額(申請額)

139,000 円 × 2/3 = 92,666 円 (92,000 円)

1 収 入

科 目	予算額(円)	摘 要
自己負担	257,000	参加者負担金、組合費負担
補助金	92,000	さいたま市農業振興事業費補助金
合 計	349,000	

2 支 出

科 目	予算額(円)	摘 要
報償費	4,000	視察先謝礼 2,000 円×2箇所
手数料	5,000	旅行取扱手数料 250 円×20名
賃借料	100,000	大型バス借上代
使用料	30,000	有料道路代
保険料	10,000	500 円×20名
宿泊代	140,000	7,000 円×20名
食糧費	60,000	1日目夕食 2,000 円×20名 2日目朝食 1,000 円×20名
合 計	349,000	

事業にかかる費用のすべて（補助対象外経費含む）を、「3. 補助対象経費一覧」に記載の項目ごとに記入してください。

記入例

様式第8号（第9条関係）

農業振興事業実績報告書

〇〇年〇月〇〇日

（宛先）さいたま市長

申請者 住所 さいたま市浦和区常盤6-4-4
氏名 さいたま市〇〇生産組合
組合長 埼玉 太郎

「農業振興事業費補助金交付決定通知書」の右上に記載されている日付・文書番号を記入してください。

〇〇年〇月〇日付け第〇-〇〇号で補助金の交付決定を受けた農業振興事業が、完了したので、さいたま市補助金等交付規則第14条の規定により関係書類を添えて次のおり報告します。

補助事業の	農業後継者育成事業 団体育成事業
補助金交付決定額	¥192,000-
完了年月日	〇〇年 〇月〇日
添付書類	1 事業成果報告書 2 収支決算書 3 上記のほか、さいたま市農業振興事業実施要綱表第1」に規定する添付書類

「農業振興事業費補助金交付決定通知書」に記載されている「補助金交付決定額」を記入してください。※先頭に「¥」末尾に「-」を記入

事業の終了した日または経費の支払いがすべて完了した日のうち、一番遅い日を記入してください。

〇〇年度 視察研修事業成果報告書

1 開催日時	〇〇年〇月〇日（〇）～〇日（〇）
2 視察先	<p>1 〇日 〇〇県〇〇市〇〇 - - 〇〇農園</p> <p>2 〇日 ▲▲県▲▲市▲▲ - - 〇〇種苗株式会社</p>
3 総評	<p>1 〇〇農園 ▲時～▲時 説明者 〇〇氏 特産品であるイチゴの栽培技術について学び、参加者はそれぞれ刺激を受け、自身の栽培技術向上に役立ったように感じられました。また、IT農業の取組も盛んに行われており、皆興味を持ち、盛んに質問していました。</p> <p>2 〇〇種苗株式会社 ▲時～▲時 説明者 〇〇氏 ●●の種苗販売のトップシェアを誇る種苗会社ということもあり、栽培技術については高いものがあった。また、安全な野菜を生産するための病害虫防除についても説明があったので今後の営農活動の参考としたい。</p>
4 参加人数	18名
5 備考	<ul style="list-style-type: none"> ・各参加者から回収したアンケート結果を添付します。 ・当日配布された資料を添付します。

収支決算書

補助対象経費 × 補助率 = 補助金額上限(変更額)

131,500 円 × 2/3 = 87,666 円(87,000 円)

1 収 入

科 目	予算額(円)	決算額(円)	増減(円)	摘 要
自己負担	257,000	233,500	▲23,500	参加者負担金、組合費負担
補助金	92,000	87,000	▲5,000	さいたま市農業振興事業費補助金
合 計	349,000	320,500	▲28,500	

2 支 出

科 目	予算額(円)	決算額(円)	増減(円)	摘 要
報償費	4,000	4,000	0	視察先謝礼 2,000 円×2 箇所
手数料	5,000	4,500	▲500	旅行取扱手数料 250 円×18 名
賃借料	100,000	98,000	▲2,000	大型バス借上代
使用料	30,000	25,000	▲5,000	有料道路代
保険料	10,000	9,000	▲1,000	500 円×18 名
宿泊代	140,000	126,000	▲14,000	7,000 円×18 名 (素泊まり代)
食糧費	60,000	54,000	▲6,000	1 日目夕食 2,000 円×18 名 2 日目朝食 1,000 円×18 名
合 計	349,000	320,500	▲28,500	

記入例

様式第10号（第11条関係）

農業振興事業費補助金交付請求書

〇〇年〇月〇〇日

さいたま市長

「農業振興事業費補助金交付額確定通知書」の右上に記載されている日付・文書番号を記入してください。

さいたま市浦和区常盤6-4-4
さいたま市〇〇生産組合
組合長 埼玉 太郎

〇〇年〇月×日付け第1234号で補助金の確定通知のありました農業振興事業費補助金について、次のとおり請求します。

「農業振興事業費補助金交付額確定通知書」に記載されている「補助金交付確定額」を記入してください。※先頭に「¥」末尾に「-」を記入

農業後継者団体育成事業
団体育成事業

補助金交付確定額

¥87,000-

概算払いを受けていない場合は「¥0-」となります。

既受領額

¥0-

補助金請求額

¥87,000-

市の処理欄ですので空欄で結構です。

さいたま市処理欄（押印なしの場合）
真正性確認済み

農業振興事業費補助金 (イベント事業)

記入例集

記入例

様式第1号(第5条関係)

農業振興事業費補助金交付申請書

〇〇年〇月〇〇日

(宛先)さいたま市長

申請者 住所 さいたま市浦和区常盤6-4-4
氏名 さいたま市〇〇生産組合
組合長 埼玉 太郎

申請する事業名を記入してください。

〇〇年度さいたま市農業振興事業費補助金の交付を受けたいので、さいたま市補助金等交付規則第5条の規定により、関する書類を添えて申請します。

補助事業の 名称及び事業種目	都市住民交流支援事業 イベント事業
	市民参加型の農業体験イベントを開催することで、市内産農産物の認知度の向上や収益性の向上を実現する。
	¥55,000-
補助事業の実施期間	〇〇年 〇 月〇〇日 から 〇〇年 〇 月〇〇日まで
消費税法上の	<input type="checkbox"/> 適 <input checked="" type="checkbox"/> 否
添付書類	1 計画書 2 収支予算書(補助金額の積算の基礎を含む。) 3 上記のほか、さいたま市農業振興事業費補助金交付要綱「別表第1」に規定する添付書類

先頭に「¥」末尾に「-」
を入れ、1,000円未満
を切り捨てた額を記入し
てください。

発注～経費の支払いが完了する
までの期間を記入してください。

〇〇年度 イベント事業計画書

1 事業目的	本組合は露地野菜の生産者からなる組合である。 会員各々が、日頃より市内の直売所等で農産物を販売しているが、団体の事業として一か所に集いイベントを開催することにより、さいたま市産農産物の PR、さらには生産者の所得向上に繋げることを目的とする。
2 開催日時	〇〇年〇月〇日（月）～〇日（火） 各日 ××時～△△時
3 開催場所	〇〇駅コンコース
4 期待される効果	市内で点在して直売を行っている生産者が一同に会うことにより、より一層の PR 効果が期待できる。さらに、市内直売所情報や体験農園等の周知を併せて実施することで生産者の所得向上が期待できる。
5 出店者数(予定)	20 名
6 来客見込み人数	1,000 名

記入例

収支予算書

(補助対象経費 - 売上金) × 補助率 = 補助申請上限額(申請額)

(150,000円 - 40,000円) × 1/2 = 55,000円(55,000円)

1 収入

科目	予算額(円)	摘要
自己負担	55,000	組合費負担
売上金	40,000	
補助金	55,000	さいたま市農業振興事業費補助金
合計	150,000	

2 支出

科目	予算額(円)	摘要
委託料	100,000	会場設営
使用料	20,000	会場使用料 (10,000×2日)
印刷製本費	30,000	PR用チラシ作成 1,000枚
合	150,000	

事業にかかる費用をすべて記入してください。

記入例

様式第8号（第9条関係）

農業振興事業実績報告書

〇〇年〇月〇〇日

（宛先）さいたま市長

申請者 住所 **さいたま市浦和区常盤6-4-4**
氏名 **さいたま市〇〇生産組合**
組合長 **埼玉 太郎**

「農業振興事業費補助金交付決定通知書」の右上に記載されている日付・文書番号を記入してください。

〇〇年〇月〇日付け第〇-〇〇号で補助金の交付決定を受けた農業振興事業が、完了したので、さいたま市補助金等交付規則第14条の規定により関係書類を添えて次とおり報告します。

補助事業の 名称及び事業種目	都市住民交流支援事業 イベント事業
	¥55,000-
完了年月日	〇〇年 〇月〇日
添付書類	1 事業成果報告書 2 収支決算書 3 上記のほか、さいたま市農業振興事業実施要綱（表第1）に規定する添付書類

「農業振興事業費補助金交付決定通知書」に記載されている「補助金交付決定額」を記入してください。※先頭に「¥」末尾に「-」を記入

事業の終了した日または経費の支払いがすべて完了した日のうち、一番遅い日を記入してください。

〇〇年度 イベント事業成果報告書

1 開催日時	〇〇年〇月〇日（月）～〇日（火） ××時～△△時
2 開催場所	〇〇駅コンコース
3 総評	市内外の利用者が大勢集う駅コンコースを使用したことにより、普段の直売所とは違った客層にアプローチでき、会員の今後の所得向上にも繋がると見込んでいる。 一方で、市民からの市内産農産物の認知度の低さも感じられたため、今後より一層のPRを行っていきたい。
4 参加人数	18名
5 延来場者数	約2,000名
6 備考	来場者から回収したアンケート結果を添付します。

記入例

収支決算書

(補助対象経費 - 売上金) × 補助率 = 補助申請上限額(申請額)

(164,000円 - 50,000円) × 1/2 = 57,000円

※補助申請上限額(55,000円)を超える分については自己負担とする。

1 収 入

科 目	予算額(円)	決算額(円)	増減(円)	摘 要
自己負担	55,000	59,000	4,000	組合費負担
売上金	40,000	50,000	10,000	
補助金	55,000	55,000	0	さいたま市農業振興事業費補助金
合 計	150,000	164,000	14,000	

2 支 出

科 目	予算額(円)	決算額(円)	増減(円)	摘 要
委託料	100,000	120,000	20,000	会場設営
使用料	20,000	20,000	0	会場使用料(10,000×2日)
印刷製本費	30,000	24,000	▲6,000	PR用チラシ作成 1,000枚
合 計	150,000	164,000	14,000	

記入例

様式第10号（第11条関係）

農業振興事業費補助金交付請求書

〇〇年〇月〇〇日

さいたま市長

「農業振興事業費補助金交付額確定通知書」の右上に記載されている日付・文書番号を記入してください。

さいたま市浦和区常盤6-4-4
さいたま市〇〇生産組合
組合長 埼玉 太郎

〇〇年〇月×日付け第1234号で補助金の確定通知のありました農業振興事業費補助金について、次のとおり請求します。

「農業振興事業費補助金交付額確定通知書」に記載されている「補助金交付確定額」を記入してください。※先頭に「¥」末尾に「-」を記入

住民交流支援事業
イベント事業

補助金交付確定額

¥55,000-

概算払いを受けていない場合は「¥0-」となります。

既受領額

¥0-

補助金請求額

¥55,000-

市の処理欄ですので空欄で結構です。

さいたま市処理欄（押印なしの場合）
真正性確認済み